

環境報告書

—2017年—





もくじ

ごあいさつ	3
環境方針	4
企業の社会的責任	5
社内活動～5S 活動のご紹介～	6
環境改善活動	7
地域活動への取り組み	8
技術による環境への貢献	10

ごあいさつ



社長メッセージ

夢と希望を持って大いなるチャレンジを続けていきます

代表取締役社長 社長執行役員 村松 通泰



今年、フランス、イギリスで相次いで2040年にディーゼル車・ガソリン車の販売を禁止する方針を発表しました。政府だけでなく民間でもスウェーデンのボルボが2019年以降すべての新モデルはEVになると発表し、ドイツのポルシェが2023年までに販売車両の半分をEVにすると発表するなど、欧州を中心に急進的なEV推進策が打ち出されましたが、日本でも東京モーターショーでEV化の発表が相次ぎ、世界的な自動車の電動化への流れが一層加速する動きを見せた年となりました。

経済発展が急速に進む新興国・発展途上国でも、自動車の普及による環境への影響が懸念され、規制強化が進みつつあります。

このように世界的にますます環境への関心が高まるなか、日本の基幹産業である自動車産業に携わるユニバンスとして、環境をより良くするために果たすべき役割、期待される役割がますます大きくなっていると考えています。

それを企業として形に表すならば、それは製品であり、工場としての活動であり、地域への貢献であり、ユニバンス社員としての意識であり、とたくさんあります。

もちろん課題もたくさんありますが、この課題に取り組む活動は私たちの企業理念「わたくしたちは人間尊重をもとに たえまない革新を通じ 人びとの幸せづくりに貢献します」そのものであり、創業の精神「常に今よりも高きものに」の思いを胸に、夢と希望を持って大きな課題にチャレンジしていきたいと思えます。



環境責任者メッセージ

環境にやさしいものづくり企業を目指します

環境管理責任者 池谷 光規



すべての事業活動・生産活動には社会貢献の側面と事業継続により環境に負荷を与える側面があります。生産工場で消費する多量なエネルギー資源や生産工程から排出される温室効果ガスや廃棄物など、環境に与える負荷は決して小さなものではありません。

私たちは駆動系ユニット・部品の専門メーカーとして 商品開発から調達、生産、物流、販売に加え、廃棄・リサイクルに至る生産プロセス全体の見直しを徹底的に行い、最適な生産ラインを構築し、環境にやさしいものづくり企業を目指していきます。

環境方針



環境理念

株式会社ユニバンスは、環境保全が人類共通の最重要課題の一つであると認識し、企業活動のあらゆる面で地球環境の保全に配慮して行動します。



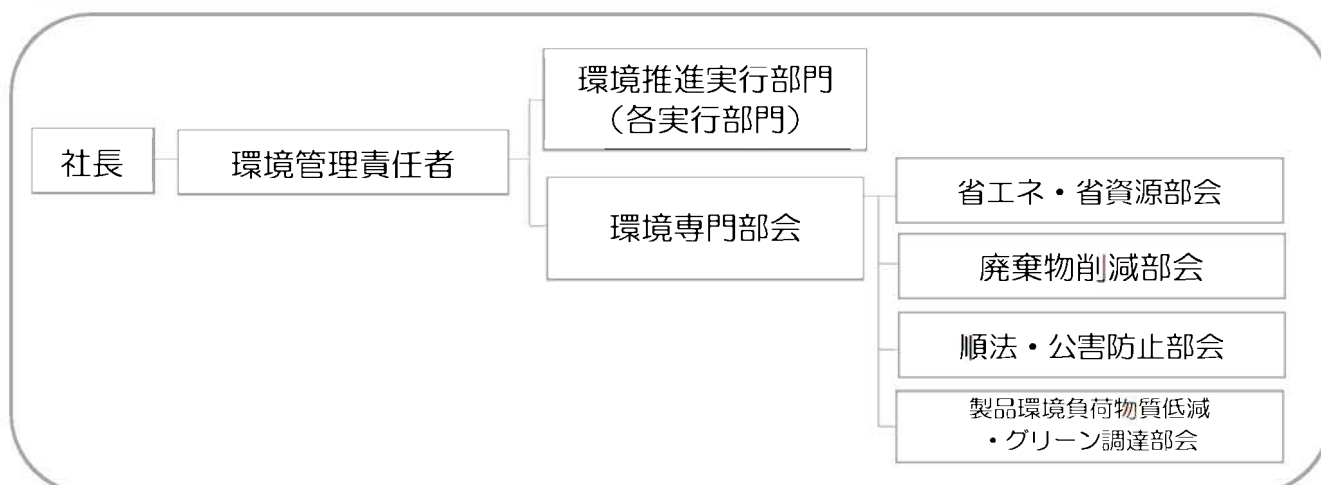
環境方針

株式会社ユニバンスは、すべての企業活動において、以下の方針により環境保全活動を推進します。

- 1) 環境関連の法令・条例・地域協定の遵守と、環境問題の未然防止に努めます。
- 2) 環境影響を的確にとらえ、目的・目標を設定し、資源、エネルギーの使用の最小化に努めます。
- 3) 環境に配慮した商品開発・技術開発・工場運営を推進し、その実施状況を必要に応じて開示します。
- 4) 環境保全活動に、協力企業を含めた全ての組織・全ての社員が参画し、継続的な改善を図ります。
- 5) 良い企業市民として、地域社会を充分配慮した企業活動に努めます。



活動組織



企業の社会的責任

環境法規制の遵守

ユニバンスグループは、「環境方針」に基づき、良き企業市民として安全に、安心して、安定的に地域雇用の創出と共生を推進していきたくと考えています。

「人も企業も未来へ紡ぐまち湖西」として、以下の表に示す事業活動に適用される環境法規制について、常に適切な監視と未然防止を意識した改善活動を実施しています。

また、昨年度における環境関連法規の遵守評価および行政への届出、報告、並びに立ち入り検査等にて、重大な違反および行政指導はありませんでした。

分類	法・条例の名称	分類	法・条例の名称
一般	環境基本法	リサイクル	循環型社会形成推進基本法
	環境影響評価法 (環境アセスメント法)		資源の有効な利用の促進に関する法律 (リサイクル法)
	特定工場における公害防止組織の整備に関する法律 (公害防止法)		容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律 (容器包装リサイクル法)
	環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律 (環境配慮促進法/環境情報提供促進法)		特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)
温暖化・省エネルギー等	地球温暖化対策の推進に関する法律 (温対法/地球温暖化対策推進法)	化学物質・安全衛生・危険物	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)
	エネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法)		グリーン購入法 (国等による環境物品等の調達の促進等)
	特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律 (フロン回収破壊法)		特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (化管法/P R T R法)
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)		ダイオキシン類対策特別措置法
汚染の予防	大気汚染防止法	その他の規制	毒物及び劇物取締法
	水質汚濁防止法		労働安全衛生法
	下水道法		消防法
	浄化槽法		高圧ガス保安法
	土壌汚染防止法	条例、協定	工場立地法
	騒音規制法		建築基準法
	振動規制法		電気事業法
	悪臭防止法		静岡県地球温暖化防止条例
廃棄物処理	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃掃法/廃棄物処理法)		静岡県生活環境の保全等に関する条例
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法 (PCB 処理特別措置法)		静岡県地下水の採取に関する条例
			静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例
			湖西市環境基本条例
			静岡県公害防止条例
			騒音・振動に係る公害防止条例 (浜松市・湖西市)
			浜松市火災予防条例

社内活動～5S 活動のご紹介

製造部門では「5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）」を通じ、働く環境の保全、機械故障の早期発見、電力量などのムダの削減、安全作業への改善に取り組んでおり、定期的に全従業員を対象に活動発表会を開催しています。

この活動がロスや電力量、切削油などの削減による環境保全への寄与だけでなく、グループのコミュニケーション向上や知識・経験の獲得、問題点の共有、モチベーション向上にもつながっています。

Before



【課題】

- ① 研削油と研磨粉が混ざっており、重いため廃却周期が2回/直となっている
- ② 研削油を捨てた後に研磨粉を捨てるので二度手間になっている
- ③ タンクに研磨粉が混ざるので、切削油のムダがある

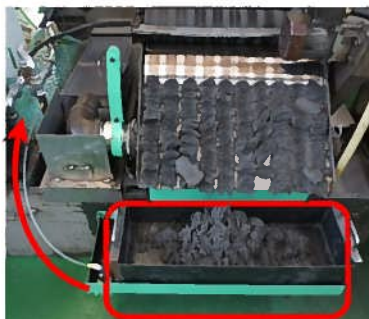
油の処分（2/直）



研磨粉の処分（2/直）



After



【対策】

受け皿にたまった研削油の自動回収装置を製作

【効果】

- ① 切研磨粉の処理のみになり、工数削減！
- ② 切削油のムダがなくなり、効率的な活用が可能に！
- ③ 研磨粉と研削油が分離でき、軽量化したため、廃却が1回/直に削減できた！

研磨粉の処分（1/直）

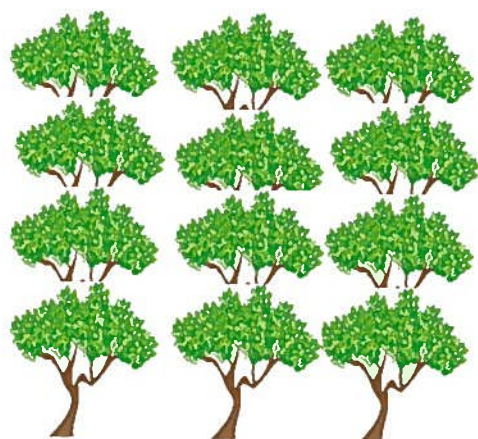
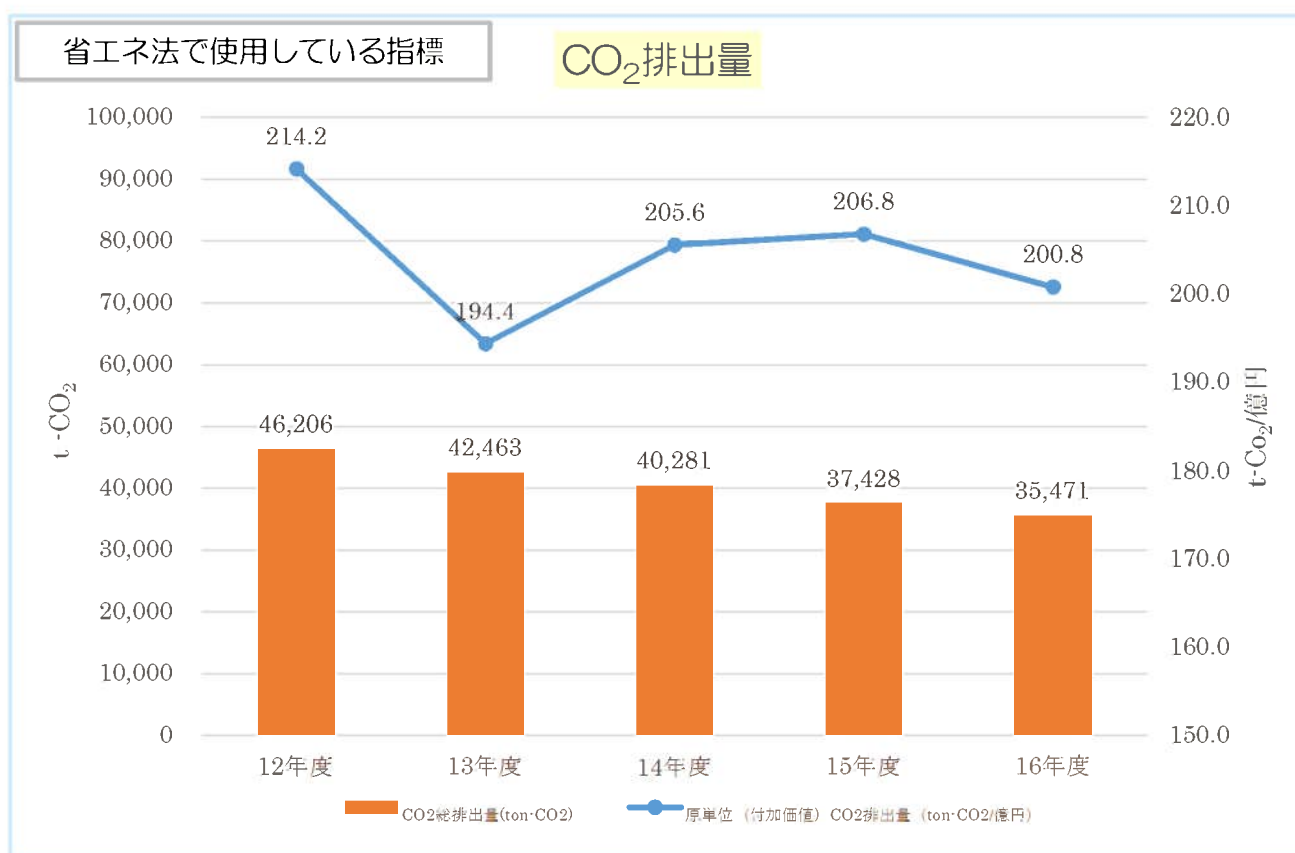


手間もムダも排除
できました！

環境改善活動

CO₂ 排出削減活動

2016 年度は生産量の削減、省エネルギー活動推進活動、エネルギーJIT 活動（必要な時に、必要なだけ、エネルギー消費するようにする活動）により、CO₂ 排出量は大幅な削減となり、年間目標でもある CO₂ 排出量原単位の前年度比 1%削減も達成できました。



とど松 約 12 万本分が
吸収する CO₂ を削減
(1 本 15.8kg/年)

地域活動への取り組み

ユニバンスでは環境方針に掲げた

- ・環境保全活動に、協力企業を含めた全ての組織・全ての社員が参画し、継続的な改善を図ります。
- ・良き企業市民として、地域社会を充分配慮した企業活動に努めます。

を実践すべく、様々な地域活動に参画し、また、イベントや活動の企画・実施をし、社会貢献を実施しています。

浜名湖／古見川クリーン作戦

浜名湖クリーン作戦、古見川クリーン作戦に積極的に参加しています。



小さな親切運動

小さな親切運動に参加し、福祉施設の窓拭き、天竜川クリーン作戦、古切手の寄付等に協力しています。



駅からクリーン作戦

鷺津駅から本社までの道路のゴミ拾い活動を不定期に行っています。



ノーポイ運動

2カ月に1度、昼休みに全社で会社周辺のゴミ拾いを行っています。



ユニバンスまつり

毎年開催しているユニバンスまつりでは、地域の皆さまにも大勢お越しいただいております。大切な交流の場となっています。また、売上金の一部を湖西市社会福祉協議会、浜名学園等に寄付しています。



こさい花いっぱい運動

湖西市の花いっぱい運動に参加しています。



三遠ネオフェニックス

地元のBリーグチームである三遠ネオフェニックスをブスター会員としてサポートしています。



フードバンク

従業員から寄せられた食品をフードバンク事業を行っているNPO団体に寄贈しています。



献血

従業員に献血を呼びかけ、年に6回実施しています。



ペットボトルキャップ・プルタブ回収

社内の飲料自動販売機横に回収ボックスを設け、集まったペットボトルキャップおよびプルタブを湖西市社会福祉協議会および湖西国際交流協会に寄付しています。



少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブの会員として寄付を行うほか、IT ロボット、3D プリンター講座に講師派遣をしています。



出前授業

地元の高校に講師を派遣し、規律とマナー、職業観等をテーマに講義を行っています。



技術による環境への貢献

電動化社会に向け、電動システムに適した、低フリクション、軽量コンパクトなユニットおよびサブシステム開発に取り組んでいます。

また、これらの技術を毎年「人とするまのテクノロジー展」などの展示会に出展し、社会への拡大を目指した活動を行っています。



人とするまのテクノロジー展の当社ブース

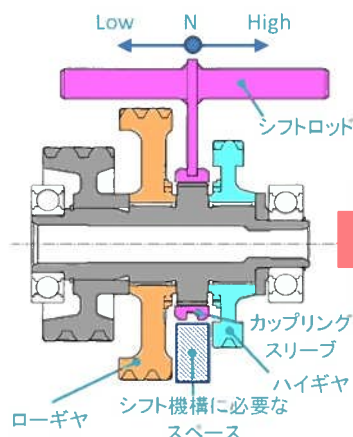
軽量コンパクト機構開発

変速機を小型・軽量化することで、車両軽量化による燃費向上に貢献します。

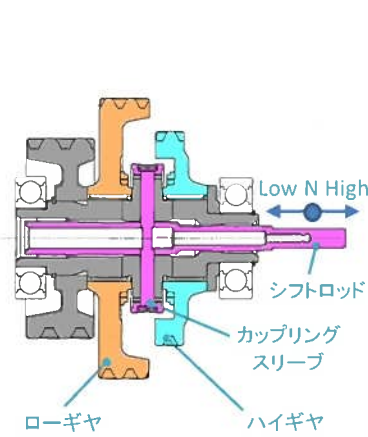


従来の変速機構に対し、10%のコンパクト化

一般的なシフト機構



軸内シフト機構



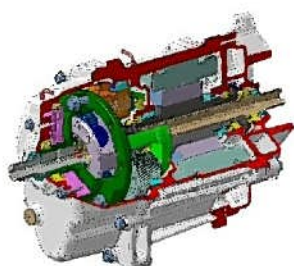
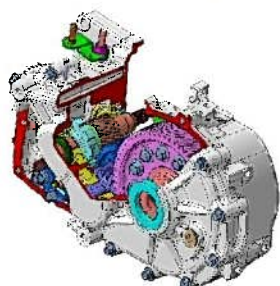
次世代車用ギヤボックス開発

多様な EV の形態にも搭載可能な減速機を開発しています。また、EV の効果をさらに向上させ、電費をアップさせる機構を開発しています。

搭載性ニーズとして提案

《平行軸タイプ》

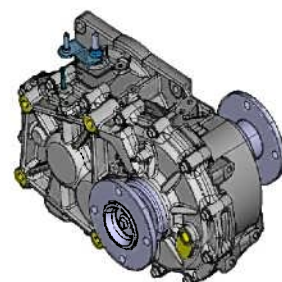
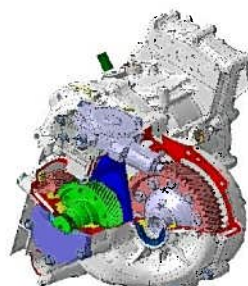
《同軸タイプ》



付加機能ニーズとして提案

《モーターディスク接続付》

《複数段付》





株式会社ユニバンス

環境報告書 -2017年-
2017年12月発行